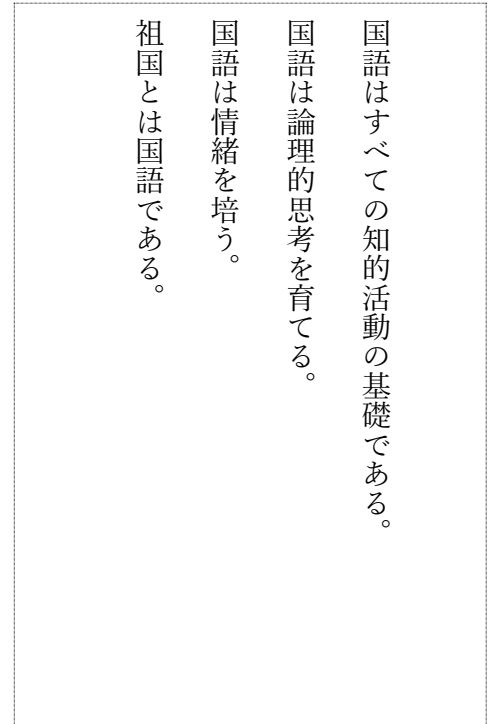


図－1に接した時に数学者藤原正彦さんの訴えが浮かんた。その一端を同氏の著書「祖国とは国語」(新潮文庫)から抜粋し図(表)－2に記載する。



図－1



図－2

若い頃から藤原正彦のこの考え方を知っていたが、まったくのとおりだと思う。英語などの外国後は、大人ってから必要になったら勉強すればいいことである。

(end)